

えがおになあれ

36

子どもたちが明るく元気に育つのを
見ると、未来に希望を感じます。
毎日を心豊かに過ごし、子どもも大人
も、「えがおになあれ」…そんな願いを
込めて、このコーナーを設けました。
(出雲市要保護児童対策地域協議会)

「お母さんに見守られて」 直江保育所・おもちゃの家

暑い夏がそこまで来ています。水遊びやプール遊びが思いきり楽しめる、子どもたちの大好きな季節です。直江保育所「お母ちゃんの家」でも元気いっぱいの子どもの声と、優しいまなざしで見つめるお母さんたちの笑顔がこぼれています。

「お母ちゃんの家」では、障がい言葉の遅れなど、発達に心配を抱えた親子さんを支援しています。親子通所で、遊びやクッキングなどを親子一緒に楽しめます。

また、建物には保育所が隣接して、自由に行き来できるのが魅力です。園庭や保育室で自由に遊び、保育所入所児との



好きなおもちゃでお母さんとゆったり遊びます。絵本も大好きだよ。お母さんに読んでもらって嬉しいな。

要保護児童対策地域協議会は、子どもが健やかに育つよう社会のさまざまな機関が子育て中の家庭を見守り、必要に応じて支援し、児童虐待等のない社会を目指すために組織したものです。

交流を通じてさまざまな体験をします。地域の色々な技能をもった方にもボランティアとしてお世話になり、交流を深めています。

お母さんたちにとっては、家庭的な雰囲気の中で、時には子育ての悩みを相談したり、親同士雑談したりして、リフレッシュの場にもなっているようです。そんな和やかで楽しい雰囲気の中で、子どもたちも成長し、お母さんたちも少しずつ優しく、たくましい母へと成長していかれます。

子育ては決してひとりではあるものではないです。たくさんの方の支えがあり、助け合いがあり、そんな中で子どもたちが安心して成長していきます。そんな出会いを大切に、「お母ちゃんの家」では、地域の子育てを応援しています。



保育所の園庭で泥あそび。とっても楽しいよ。裸足で気持ちいいな。

おたすね / 子育て支援課 ☎ 216604

出雲の食材をおいしく食べよう！

今月の食材は 「アムスメロン」です！

夏のフルーツの代表格メロン。今年も出雲産のメロンが出回る時期になりました。出雲で生産が盛んな「アムスメロン」は、大社町、荒茅町、園町等で生産されています。

「アムスメロン」の特徴はその甘みが強いこと。全てハウス栽培で、立ち上げて玉吊にし(立体栽培)、さらに1本のつるから1個のメロンしか育てないため、太陽の光をたっぷり浴びて、おいしさが凝縮されたメロンに仕上がります。肉厚でなめらかな食感と極上の甘さが出雲産メロンの特徴です。

メロンにはカリウムが豊富に含まれ、カリウムはナトリウム(塩分)を排せつする作用があるため、高血圧予防に効果があります。また、体内の水分バランスを整える働きもあるため、利尿作用やむくみ解消にも効果的です。ただし、糖分を多く含んでいますので、食べすぎには注意しましょう。

「アムスメロン」のあとは「アールスメロン」が出回ります。この時期にしか味わえない出雲産のメロンをぜひご賞味されてはいかがでしょうか。



ぶどうとメロンの シロップづけ

【材 料】(5人分)

- ぶどう……大15つぶ
- 砂糖……30g
- メロン……1/4玉
- 水………100cc

【作り方】

- ぶどうは皮をむく。
メロンはくりぬき器で丸くりぬく。
- なべに砂糖と水を入れてぐつぐつ煮つめ、粗熱をとり、シロップを作る。
- ②に①をつけて冷蔵庫で冷やしてできあがり。

おたすね / 健康増進課 ☎ 21-6979

2013年度 特別展

もう一つの出雲神話
— 中世の鰐淵寺と出雲大社 —



展示品：鰐淵寺文書(県指定)、鰐淵寺境内出土品等

7月20日(土)～9月9日(月)

- ◆観覧料／大人500円(20名以上の団体は400円/人)
高校生以下無料
- ◆開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
- ◆休館日／毎週火曜日(8/13は開館)

特別展関連講座

「中世の出雲大社と鰐淵寺」
がくえんじ

神話を共有した出雲大社と鰐淵寺とは？

7月20日(土) 14:00～16:00【要申込】

講師：井上寛司氏(島根大学名誉教授)

聴講
無料

◆出雲大社遷宮記念「写真展・国宝 出雲大社」

文化財課による、国宝出雲大社本殿の「よみがえり」の記録。

- ◆期 間／～7月22日(月)まで
- ◆会 場／1階 たいけん学習室前掲示板

観覧
無料

◆ギャラリー展 写真展「国の登録文化財」

市内に点在する近世・近代の優れた建造物を美しい写真で紹介。

- ◆期間／～9月2日(月)まで
- ◆写真／出雲日御碕灯台、いなささ会館、布崎変電所、一畑電鉄出雲大社前駅舎、石橋家住宅



出雲弥生の森博物館

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 館 日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

〒693-0011 出雲市大津町2760

☎25-1841 FAX 21-6617

http://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori



荒神谷博物館情報

荒神谷ハスまつり

7月6日(土)・7日(日) 10時～16時

荒神谷博物館前古代ハス池周辺

ハスの葉から茎を通してお茶などを飲む「象鼻盃席」や斐川町特産品販売、オープンカフェ営業など。

象鼻盃席／10:00～、14:00～ 各回先着50名

※見頃は7月上旬から中旬までです。午後には花びらを閉じますので午前中の見学をお勧めします。



平成25年度 荒神谷博物館特別展

【古事記の装い】7月13日(土)～9月2日(月)

『古事記』には腕輪・首飾り・櫛などの装身具や、衣装についての記述があります。『古事記』に描かれている神・人は、どのような物を身につけ、衣装をまとっていたのか、それらを推察できるような考古資料や人物埴輪などから、その当時の「装い」を考えます。

■ 第95回 特別展関連講演会

7月20日(土) 13:30～15:00

演題：『古代の服装』

講師：武田佐知子氏

(大阪大学大学院文学部 教授)

資料代：300円 申込不要

■ ゼミ形式 風土記談義

7月21日(日) 10:00～

講師：平野芳英・杉岡直子・藤岡大拙

受講料：300円 申込不要

最新情報は
ホームページ内の
ブログや
フェイスブックを
ご覧ください♪



荒神谷博物館

Archaeological Museum of Kojindani

〒699-0503 出雲市斐川町神庭873-8

☎72-9044 FAX 72-7695

http://www.kojindani.jp

